



ヴァンラーレ八戸

ヴァンラーレ八戸農業支援 1/2



Story

2018年、この活動が始まった。青森県が抱える農業の担い手不足を選手・スタッフが手伝い、労働力の確保・事業PRとして。翌年、クラブのパートナーである株式会社MISTsolution様(本拠地:東京)が八戸市内で農業事業を企画することとなり、2019年の春から活動が大きくなっていく。八戸市南郷にある農地を活用し、ブロッコリーやピーマン、ミョウガ、トマトなどを栽培。2019年の秋には選手とサポーター、MISTsolution役員、地元農家の方々と共に、ニンニクの植付けを実施した。そして、2020年6月。昨年のように多くの方と交流することはできなかったものの選手が地元農家の方々と一緒に収穫を行った。クラブの力だけでは、形成することのできなかった活動。MISTsolution様が農業担当の雇用を、クラブは地元農家の方々と協力し、農地の選定を実施した。まずは皆さんに関心をもってもらうため、収穫した野菜をホームゲームで販売。その後、ニンニクの植付けイベントを開催(※2019年)。選手とサポーターの交流の場をつくった。参加した親子にお話を聞くと、選手と一緒に植付けできて楽しかった。またイベントをやって欲しいとコメントをいただいた。

サポーターにとっては、憧れの選手と触れ合える場。クラブとMISTsolution様にとっては、植付けのお手伝いをしていただける場。楽しんでもらえるような空間づくり。winwinの場になったことは間違いない。時期にもよるが、収穫した野菜はホームゲームで可能な限り販売している。ただ、天候に左右されるものが多々あること。それぞれの時期があること。このようなことで皆さんの関心が途切れないように、野菜を販売するタイミングの調整は苦労した。MISTsolutionの田代様は、地域密着クラブの活動として、サッカークラブがサッカー以外のことを積極的に実施することは地域にとって非常に良いこと。サポーターの方々と共有することで、農業やクラブ、選手に対する理解もより深まることも良いと感じていた。この活動を通じて、選手が収穫した野菜を求めてくれる方が増加した。地域の繋がりがより強固なものとなった。多くのパートナー企業様からも良い地域貢献活動をしているねと好評いただいている。現状多くの方を招く大規模な活動はできないものの、この活動を誇るべく、今後も注力していきたい。

活動詳細情報はこちら



<https://vanraure.net/archives/655811>



ヴァンラーレ八戸

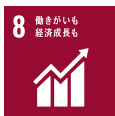
ヴァンラーレ八戸農業支援 2/2



活動場所

八戸市南郷

カテゴリー(SDGs)/取り組みテーマ



協働者

企業、住民

協働者名

株式会社MISTsolution

